



E コマンド

この章では、E で始まる Cisco NX-OS セキュリティ コマンドについて説明します。

enable

ユーザがシークレット パスワードの入力を求められた後に、高い権限レベルに移行できるようにするには、**enable** コマンドを使用します。

enable level

構文の説明

<i>level</i>	ユーザがログインする必要がある権限レベル。指定できるレベルは 15 だけです。
--------------	---

コマンド デフォルト

権限レベル 15

コマンド モード

EXEC コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、**feature privilege** コマンドを使用して、TACACS+ サーバでのコマンド認可にロールの累積権限をイネーブルにする必要があります。

例

次に、ユーザがシークレット パスワードの入力を求められた後に、高い権限レベルに移行できるようにする例を示します。

```
switch# enable 15
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
enable secret	特定の権限レベルのシークレット パスワードをイネーブルにします。
feature privilege	TACACS+ サーバでのコマンド認可に対するロールの累積権限をイネーブルにします。
show privilege	現在の特権レベル、ユーザ名、および累積権限サポートのステータスを表示します。
username	ユーザが認可に権限レベルを使用できるようにします。

enable secret

特定の権限レベルのシークレット パスワードをイネーブルにするには、**enable secret** コマンドを使用します。パスワードをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

enable secret [0 | 5] *password* [all | priv-lvl *priv-lvl*]

no enable secret [0 | 5] *password* [all | priv-lvl *priv-lvl*]

構文の説明

0	(任意) パスワードがクリア テキストであること指定します。
5	(任意) パスワードが暗号化形式であること指定します。
<i>password</i>	ユーザ権限エスカレーション用のパスワード。最大で 64 文字の英数字を使用でき、大文字と小文字が区別されます。
all	(任意) すべての権限レベルのシークレットを追加または削除します。
priv-lvl <i>priv-lvl</i>	(任意) シークレットが属する権限レベル。指定できる範囲は 1 ~ 15 です。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用するには、**feature privilege** コマンドを使用して、TACACS+ サーバでのコマンド認可にロールの累積権限をイネーブルにする必要があります。

例

次に、特定の権限レベルのシークレット パスワードをイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# feature privilege
switch(config)# enable secret 5 def456 priv-lvl 15
switch(config)# username user2 priv-lvl 15
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
enable	ユーザがシークレット パスワードの入力を求められた後に、高い権限レベルに移行できるようにします。
feature privilege	TACACS+ サーバでのコマンド認可に対するロールの累積権限をイネーブルにします。

コマンド	説明
show privilege	現在の特権レベル、ユーザ名、および累積権限サポートのステータスを表示します。
username	ユーザが認可に権限レベルを使用できるようにします。